

まちのニュース カメラアイ ～地域のお話をお届けします～



12/12
(火)

本格マジックショーに大喜び

保育所とこども館にクリスマスケーキのプレゼントが届きました。
さらに今年は旭川からマジシャンを招き、本格的なマジックを間近で体験し、子どもたちはとても喜んでいました。
これらは近藤グループ（近藤組、コンドー興産、株式会社H&M）の地域貢献活動として子どもたちにプレゼントされました。



11/30
(木)

What's some mosh!! (青年のつどい)

和寒中学校体育館にて青年のつどいの一環としてバレーボールでスポーツ交流を行いました。町内の若者20名が集まりバレーのゲームに盛り上がり、日常かかわらない間柄でも交流し、仲を深めていました。



12/15
(金)

安心・安全を願って

歳末における防犯意識向上のため、地域安全活動が和寒町生活安全推進会議、防犯協会のほか交通安全協会や交通安全指導員など多くの団体が協力して行われました。
この日は、町内のコンビニや金融機関などの事業所を訪問し、啓発グッズを配布したほか、広報車を先頭にキャラバン隊が街頭を行進し、防犯を呼びかけました。



12/2
(土)

簡単クリスマスケーキをつくろう!

第8回ドキドキクラブで、ちょっと早目のクリスマスケーキ作りを行いました。子どもたちはフタバ屋さんに作ってもらったスポンジとクリームから、主にデコレーションを行いました。また、旭川大学齋藤ゼミナールから3人の学生と一緒に参加し、ケーキを楽しんだ後に学生たちからのクリスマスプレゼント（景品）をかけたゲームを楽しみました。

12/26(火)・27(水)、
1/11(木)・12(金)

ステップアップ冬休み教室

冬休みの学習サポートを目的に、公民館でステップアップ冬休み教室を実施しました。
1年生から3年生までの児童32名が参加し、各自冬休みの宿題やドリルを持ち寄って学習に励み、わからない問題は積極的に質問する姿が見られました。
また、冬休み期間中、小学校と中学校でもそれぞれサポート学習会が開催されました。





雪中レクリエーション

こども館で小学生を対象に「雪中レクリエーション」を開催しました。

子どもたちは元気に雪山を駆け上がり、わっさむ担い手の金城さんと雪中サッカーを楽しみました。

その後、土別更生保護女性会和寒分区の方々3名に作っていただいたアツアツの豚汁を昼食にいただき、体も心も温くなりました。



鏡もちをいただきました

北ひびき農業協同組合 西本護代表理事組合長から、今年も出来秋を祈願して鏡もちを寄贈していただきました。

鏡もちは上から赤・白・緑の三段になっており、赤は「太陽」、白は「人」、緑は「大地」を表しています。

いただいた鏡もちは、役場正面玄関で12月28日から1月11日まで飾りました。



スキー、滑れるようになったよ！

和寒東山ジュニアスキー教室

教育委員会による「和寒東山ジュニアスキー教室」を、保育所年長児と小学1年生を対象に2日間の日程で開催しました。

参加した子どもたちは、指導員の安全で丁寧な指導により、スキーがメキメキと上達。「滑れるようになってうれしい。またスキーに来る！」と喜びの声が上がっていました。



110番通報訓練

「110番の日」通報訓練が町民センターで行われました。この日は、交通安全少年隊13名が参加し、和寒駐在所の長井所長と藤村巡査長の指導で、不審者に声をかけられたとき等の通報訓練、土別警察署の三谷巡査部長の指導で警察の鑑識が行う指紋採取などを体験しました。

参加した隊員たちは真剣な面持ちで訓練に取り組んでいました。